

2021年度 浜松学院大学短期大学部 更新講習プログラム (7月26日月曜日から7月30日金曜日まで(予備日:8月2日月曜日)) <Aコース>

○「幼稚園」教員対象の講習プログラム (A～Eの講習の受講で30時間) 会場: 浜松学院大学短期大学部 (浜松市中区住吉二丁目3番1号) 募集期間: 2021年4月5日～4月16日

【必修領域: 6時間】全ての受講者が受講する領域

講座番号	講座名	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
A	教育の最新事情A	「幼稚園」教員向け 本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。）」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について講義する。	今井 昌彦	7/29 午前 (3h)	120	講義 演習	筆記試験	1205	
	教育の最新事情B		今井 昌彦	7/29 午後 (3h)		講義 演習		1205	

【選択必修領域: 6時間】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

講座番号	講座名	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
B	教育相談 (いじめ・不登校への対応を含む。)	様々な症例(架空事例)を通して、いじめや不登校、そして、子どもに関わる不適応行動を知り、同時に、その背景にある家族力動や心理メカニズムについて学ぶ。また、もし様々な相談事例に対応した時に使える実践的なカウンセリング技術や傾聴の仕方等を体験的に習得する。	志村 浩二	7/26 午前 (3h)	120	講義 演習	筆記試験	1205	
			志村 浩二	7/26 午後 (3h)		講義 演習		1205	

【選択領域: 18時間】(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題) 受講者が任意に選択して受講する領域

講座番号	講座名	細目	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
C	家族の変化と保育・幼児教育		今日の日本では、少子化や社会的養護、子どもの貧困、障害児支援など子どもと家族、子育てに関する数々の社会問題への対応が急務となっています。本講義では、それらの社会問題や家族の変化について理解し、保育や幼児教育に関して社会福祉の視点から学ぶことを目的とします。	坂田 温志	7/27 午前 (3h)	120	講義 演習	筆記試験	1205	
				坂田 温志	7/27 午後 (3h)		講義 演習		1205	
D	子どもの発達を支える運動遊び		子どもの身体の発達について、基礎的な知見を確認し、理解を深める。その後、「子どもにとっての運動遊びの意義」を考慮しながら、実践指導につながる課題に取り組む。(「一つの遊びをどのように発展させるか」「遊びを発展させるとどのように子どもの反応が変わるか」などについて考える机上演習を行う予定である。)	松澤 俊行	7/28 午前 (3h)	120	講義 演習	筆記試験	1205	※運動着に着替える必要はありません
				松澤 俊行	7/28 午後 (3h)		講義 演習		1205	
E	「生きる力」を育む造形遊び		子どもの意欲や想像力を培い、「生きる力」の源を育む造形活動について具体的に考察する。 本講座では、子どもの描画における発達段階を取り上げ、その心身の育ちと保育者の関わりについて考える。 また、造形活動を体験する過程で、保育者自らの感受性と表現能力も高める。	菅澤 薫	7/30 午前 (3h)	45	講義 演習	筆記試験	1305	
				菅澤 薫	7/30 午後 (3h)		講義 演習	実技試験	1305	
F	子どもの音楽表現	音楽表現スキルアップ講座	音、動き、声や楽器などを使った子どもの自由な表現を育む様々な音楽遊びを体験し、音楽遊びの心地よさや楽しさを保育者自身が感じながら、そのレパートリーを広げ表現力を高める。これらの体験に基づき、子どもの自由な表現を大切にしたい表現活動の意義とその展開方法について学ぶ。	永岡 和香子	7/30 午前 (3h)	75	講義 演習	実技試験	大学会館 ホール	
				永岡 和香子	7/30 午後 (3h)		講義 演習		大学会館 ホール	

2021年度 浜松学院大学短期大学部 更新講習プログラム (7月26日月曜日から7月30日金曜日まで(予備日:8月2日月曜日)) <Bコース>

○「幼稚園」教員対象の講習プログラム (A～Eの講習の受講で30時間) 会場: 浜松学院大学短期大学部 (浜松市中区住吉二丁目3番1号) 募集期間: 2021年4月5日～4月16日

【必修領域: 6時間】全ての受講者が受講する領域

講座番号	講座名	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
A	教育の最新事情A	「幼稚園」教員向け 本講習では、「国の教育政策や世界の教育の動向」「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見(特別支援教育に関するものを含む。）」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」について講義する。	今井 昌彦	7/28 午前 (3h)	100	講義 演習	筆記試験	1203	
	教育の最新事情B		今井 昌彦	7/28 午後 (3h)		講義 演習		1203	

【選択必修領域: 6時間】受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域

講座番号	講座名	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
B	教育相談 (いじめ・不登校への対応を含む。)	様々な症例(架空事例)を通して、いじめや不登校、そして、子どもに関わる不適応行動を知り、同時に、その背景にある家族力動や心理メカニズムについて学ぶ。また、もし様々な相談事例に対応した時に使える実践的なカウンセリング技術や傾聴の仕方等を体験的に習得する。	志村 浩二	7/27 午前 (3h)	100	講義 演習	筆記試験	1203	
			志村 浩二	7/27 午後 (3h)		講義 演習		1203	

【選択領域: 18時間】(幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題) 受講者が任意に選択して受講する領域

講座番号	講座名	細目	講義概要	講 師	開設日時	定員	研修形態	評価方法	教室	備 考
C	家族の変化と保育・幼児教育		今日の日本では、少子化や社会的養護、子どもの貧困、障害児支援など子どもと家族、子育てに関する数々の社会問題への対応が急務となっています。本講義では、それらの社会問題や家族の変化について理解し、保育や幼児教育に関して社会福祉の視点から学ぶことを目的とします。	坂田 温志	7/30 午前 (3h)	100	講義 演習	筆記試験	1203	
				坂田 温志	7/30 午後 (3h)		講義 演習		1203	
D	子どもの発育発達を支える運動遊び		子どもの身体の発育発達について、基礎的な知見を確認し、理解を深める。その後、「子どもにとっての運動遊びの意義」を考慮しながら、実践指導につながる課題に取り組む。(「一つの遊びをどのように発展させるか」「遊びを発展させるとどのように子どもの反応が変わるか」などについて考える机上演習を行う予定である。)	松澤 俊行	7/26 午前 (3h)	100	講義 演習	筆記試験	1203	※運動着に着替える必要はありません
				松澤 俊行	7/26 午後 (3h)		講義 演習		1203	
E	「生きる力」を育む造形遊び		子どもの意欲や想像力を培い、「生きる力」の源を育む造形活動について具体的に考察する。本講座では、子どもの描画における発達段階を取り上げ、その心身の育ちと保育者の関わりについて考える。 また、造形活動を体験する過程で、保育者自らの感受性と表現能力も高める。	菅澤 薫	7/29 午前 (3h)	40	講義 演習	筆記試験	1305	
				菅澤 薫	7/29 午後 (3h)		講義 演習	実技試験	1305	
F	子どもの音楽表現	音楽表現スキルアップ講座	音、動き、声や楽器などを使った子どもの自由な表現を育む様々な音楽遊びを体験し、音楽遊びの心地よさや楽しさを保育者自身が感じながら、そのレパートリーを広げ表現力を高める。これらの体験に基づき、子どもの自由な表現を大切にしたい表現活動の意義とその展開方法について学ぶ。	永岡 和香子	7/29 午前 (3h)	60	講義 演習	実技試験	大学会館 ホール	
				永岡 和香子	7/29 午後 (3h)		講義 演習		大学会館 ホール	